

静岡県議会レポート

県庁内 控室 静岡市葵区追手町9-6 TEL054-221-3510
 浜松市中央区入野町9860-1 TEL053-440-7100

浜松市中央区 田口 章



未来を見据え筋肉質の自治体を創る

——静岡県議会 9月定例会報告——

先日久々に妻の実家の草刈りをしました。翌日から筋肉痛に悩まされましたが、やはり普段から身体は鍛えておかねばいけませんね(笑)。

自治体も同じです。県の人口はピーク時の約380万人からすでに353万人に減っており、さらに2050年には282万人になると推計されています。人口減少社会の中、ムダをなくし真に必要な事業に財源を投入する行政経営が求められます。

9月19日から10月11日まで行われた静岡県議会9月定例会では、老朽化が進む食肉センター再編整備事業22億円、元旦の能登半島地震以降、関心が高まっている住宅耐震化助成制度に1億円を追加するなど約37億円の補正予算を審議しました。

「食」と「住」の安全安心確保は自治体の重要な役割です。必要な事業はムダなく効果的に実施できるようチェックしていきます。

このほか、当初192億円程度を見込んでいた県立中央図書館の整備費用が1.55倍の約298億円になるとの報告がありました。

図書館は採算を考える事業ではありませんが、イニシャルコストに加え多額のランニングコストも必要となります。このような“フルコスト”を念頭に置き、既存の図書館の概念を超えた、新たな「知の拠点」として、県民幸福度の向上や付加価値を創出する施設として活用していく必要があります。

これから11月にかけて令和5年度の決算審査を行います。また会派では11月に「歳入・歳出の見直し」を知事に提言する予定です。カギは「資産経営」と「事業の廃止・見直し」です。

厳しい財政状況が続く中、将来世代に過度の負担を残さぬよう財政健全化を進め、人口減少社会の中にあっても幸せを感じられる地域社会を創るため、知恵を絞ってまいります。

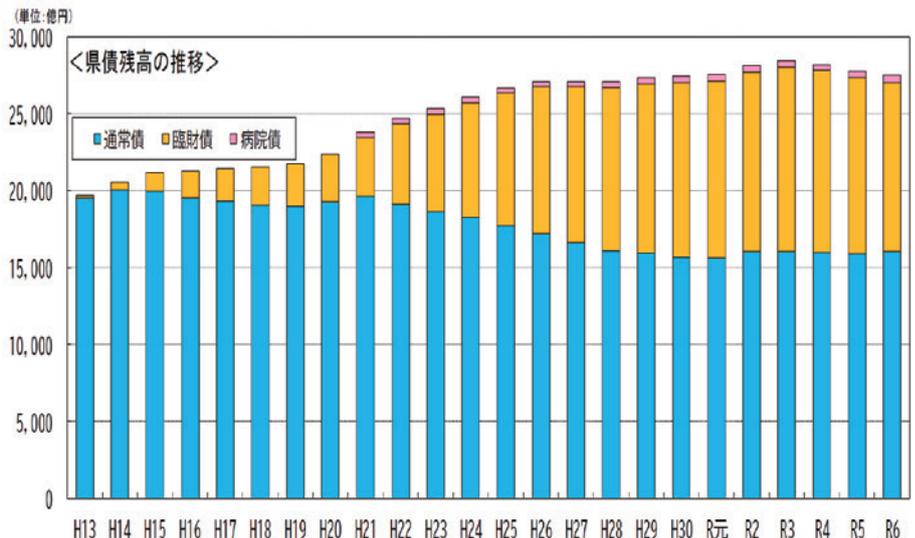
(コラム) 県債残高の推移

県の一般会計県債残高は増加の一途をたどっていましたが、ここ2年ほど減少に転じています。

税収の伸びにより図の黄色い部分(臨時財政対策債)の発行が減っていることが大きな要因です。

それでもまだ令和5年度末の一般会計県債残高は2兆7,749億円もあり、県民一人当たり78.6万円となっています。

「未来にツケを回さない」をモットーに取り組んでいきます。



静岡県議会9月定例会の視点

○リニア中央新幹線の進捗状況

南アルプストンネル工事は、9月に「高速長尺先進ボーリング」が県境から300m地点に到達しました。そのため県とJR東海はこれまで以上に連絡を密にし、日々湧水量や水質のチェックなどを行っています。

常任委員会では、私や他の議員からボーリング調査の状況や生態系への影響、発生土の処理などに係る今後のJR東海との対話について質疑が行われました。

これから水を大量に含む破碎帯にさしかかることが予想されています。岐阜県の水涸れ事例などを踏まえ慎重に対応していきます。

○遠州灘海浜公園(篠原地区)の状況

6月定例会で示された“協議会”の設置について課題や論点の整理が行われています。稼働率向上のカギとなる民間事業者の参画についても今後浜松市と協議していく予定です。

○副知事選任案提出は見送り

静岡県の副知事には、令和4年7月に就任した森貴志氏と本年4月に就任した増井浩二氏の県職員OB2人が就いています。当然ながら二人とも川勝前知事が選任した方です。

康友知事は総務省OBの選任を検討しましたが、結果的に提案は見送られました。名前が挙がった方は元浜松市財政部長として康友市長を支えてきた実績があり、その後も総務大臣秘書官、岐阜県副知事などを歴任し地方自治に精通している方です。

康友カラーを出す政策推進や今後の総合計画の策定には信頼できるサポート役が必要です。個人的には「人事は知事の専権事項」と考えていますが、今後の県政をスムーズに推進できるよう丁寧な対応を求めてまいります。

リニアに関する
県のサイト



篠原に関する
県のサイト



(コラム)インド経済、人財に注目

この夏8年ぶりにインドを訪問しました。主目的は「静岡県とグジャラート州」「浜松市と同州アーメダバード市」の間で相互連携ができないかを調査するものです。訪問団は静岡県・浜松市職員と静岡県議会日印友好議員連盟役員2名。休日にもかかわらずグジャラート州首相、アーメダバード市副市長と面談させていただき、今後の相互連携の礎となる第一歩を築けたのは大きな成果でした。



【グジャラート州 パテル首相を表敬訪問】

このほかスズキ・モーター・グジャラート社の工場やマルチ・スズキ社がCSRで設立した病院や学校を視察させていただきました。またグジャラート州印日友好協会・アーメダバード経営者協会主催のセミナー&レセプションでは現地のキーマンのみなさまとの友好を深めることができました。

12月末には康友知事、中野浜松市長や経済界のみなさまとの訪問団を予定しています。友好協定締結により今後の経済発展や人財交流など、双方にとってWin-Winの関係につながればと考えています。

FMHaro! 76.1MHz

KENGI DE Night (県議でナイト)

月・木の夜、FM Haroで県政のホットな話題をお届けしています。担当するのは県西部の会派メンバー8人。私は毎月第4月曜日19:30-20:00を担当しています。お聴きくださいね。



創ろう!元気な浜松&静岡県

田口 章 は持ち前のフットワークで、元気いっぱい活動しています。日常の活動は、ホームページやブログでも報告しています。インターネットがご利用できる方はぜひご覧ください。



田口章 で 検索

